



LIONS

2019 MARUGAME LIONS CLUB

2020

1 | 2 | 3

No.988

キーワード

初心・協調・躍進

スローガン

心を新たにウイサーブ

336-A地区 5R-1Z

丸亀ライオンズクラブ会報誌

1月から3月の会員慶祝 誕生祝い

◆1月誕生月

L為定 隆 L高木 利明
L小松 誠二 L松浦 孝仁
L國本 孝 L白川 和孝
L村山 敬一

◆2月誕生月

L植田 誠一 L海老名省三
L子川 公清 L田中 祥友
L武田 龍広 L植田 敏弘
L横田 隼人 L川崎 道夫
L赤澤 栄徳

◆3月誕生月

L近藤 貞彦 L松田 勝義
L近澤 亨 L新居世志彦
L渡邊 洋一 L三好 貞仁
L池田 卓也

表彰

◆ライオンズクラブ国際財団 MJF1,000ドル寄付

L久保一智(2回目) L近澤 亨(10回目)
L大北撤美(8回目) L松浦孝仁(3回目)
L平田和則(1回目) L下山健次(1回目)

◆出席100%アワード

15年…L岩井 勝英 5年…L植田 芳昌

◆マイルストーン・シェプロン賞

国際本部より在籍10年から5年毎に贈られる在籍記念賞
15年…L岩井 勝英

◆L津久井 祥浩が、坂出駅構内に新店舗「パーソナルストレッチまじかる」を2月10日に開店されました。



目次

新春例会	1	ありがとうメッセージはがき	2
第2回献血運動	3	ゲストスピーチ	
ゲストスピーチ		四国水族館と地方創生	4
香川県の動物愛護の取り組み	5	ゲストスピーチ	
ゲストスピーチ		青少年の未来を考える	6
現代野球の指導方法から学ぶ社員教育	7	丸亀ライオンズクラブ創立記念日	8

新春例会

日時:1月4日(土) 場所:オークラホテル丸亀

計画委員会/委員長 L川崎 道夫

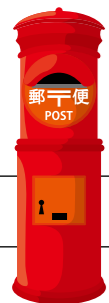
新年明けましておめでとうございます。令和二年の干支は「子」です。子年は通常十二支の中で第一番目に数えられる、新しい運気のサイクルの始まりです。植物に例えると、成長に向かって種子が膨らみ始める時期であり、未来への大いなる可能性を感じさせます。



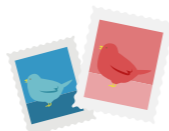
また「子年は繁栄」という格言があり、全てが上昇傾向にあるとも言われます。そんな中、今年の新春例会も祈願祭・鏡開きに始まり、年男を中心に会員の家内安全・無病息災などを目的とした例会となりました。委員会対抗の「福笑いゲーム」では、各パーツを増やして一人でも多くの会員が参加できるようにしたので、余興に関しての注目度が上がり、幼少のころを思い出していただき、みんなで共感できたことと思われれます。

新春例会は心新たに新年を迎え、今年を担う内容で盛り上がり終えることが望まれております。今回もご参加、ご声援いただいたライオンズメンバー全員に助けられたことを大変嬉しく思い、また計画委員会メンバーのご協力に感謝致します。今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。





ありがとうメッセージはがき



日時:2月14日(金) 場所:城北コミュニティセンター

青少年・GST・LCIF・ライオンズクエスト委員会 / L白井 大輔

昨年の11月13日に城北小学校並びに城北コミュニティセンターに手渡したはがきが、その後児童と見守り隊の皆さんとでやり取りがありましたのでその一部を披露させていただきます。

子供たちから見守り隊への感謝のはがき、今度は見守り隊から子供たちへの慈愛に満ちたメッセージの数々。

メールやラインなど確かに便利にはなりましたが、心のこもった肉筆での交流は心にあったかく届くものがあり良いですね。

引き続き続けていきたいと思っております。



■ 城北小学校3年生から見守り隊のみなさんへの感謝のはがき



■ 見守り隊から小学生児童への礼状



第2回献血運動

日時:1月13日(月・祝) 場所:ハローズ丸亀店

環境保全・保健福祉・アラート委員会 / 委員長 L山田 時達

1月13日(月・祝日)9:30~16:30まで、「ハローズ丸亀店」において本年度2回目の献血運動を実施しました。献血協力者の方には、ライオンズカレンダー等の粗品をお渡し致しました。

例年 冬場は血液が不足する時期で、献血協力者も少ないのが実情ですが、本年は受付させていただいた方89名、400ml献血の協力を頂いた方77名と大きな成果をあげる事ができました。

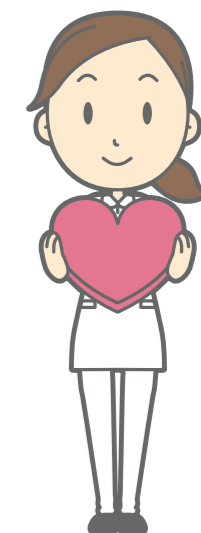
実は、当日の献血協力者数の目標を60名と定め、達成するまで受付を終了しない覚悟で臨んでおりました。時間内に終了し、大幅に目標を上回る事が出来て大変喜んでおります。

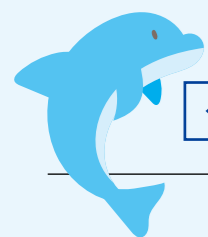
また、丸亀ライオンズクラブのメンバーによる献血協力者も15名に上りました。

ご協力いただきました地域の皆様並びにメンバーの皆様ありがとうございました。

次回は「丸亀お城まつり」の時に生涯学習センター前での実施を予定しております。

地域の皆様並びにメンバーの皆様のご協力を重ねてお願いいたします。





ゲストスピーチ 四国水族館と地方創生

日時:1月16日(木) 場所:オークラホテル丸亀



MC・ライオンズ情報・地区誌・大会参加委員会／委員長 L今田 哲也

1月の第二例会はゲストスピーチとしてこの春宇多津にオープンする四国水族館の流石社長をお招きしてスピーチをしていただきました。

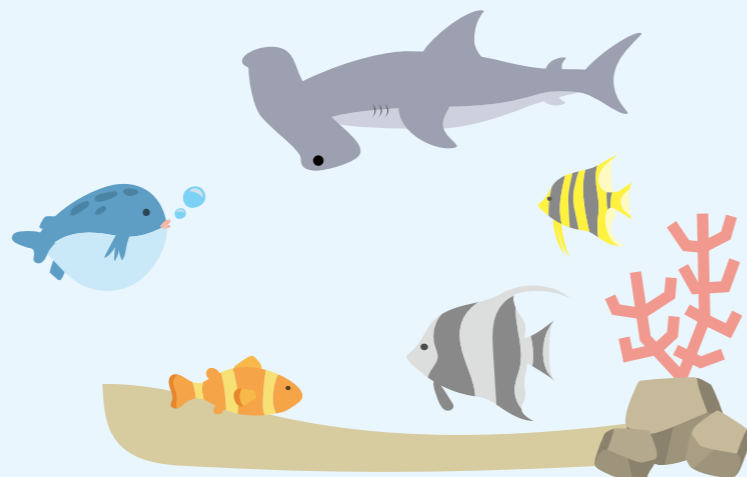
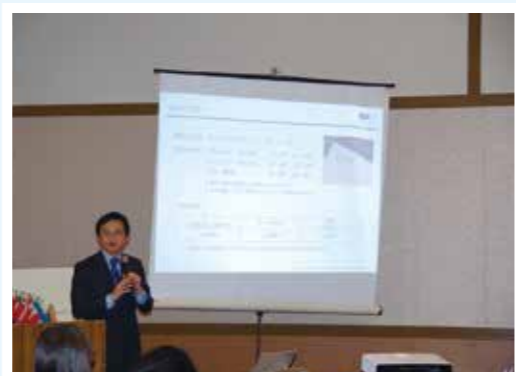
四国水族館は、「四国水景」をテーマに、展示水量は約2,200t、生物は約400種14,000点の四国最大規模の水族館になる。2020年3月20日オープンを予定している(新型コロナ問題でオープンを延期)。公式キャラクターは、応募総数4,604件の中から、アカシュモクザメと四国を掛け合わせた「しゅこくん」に決定した。

展示だけでなく、開業に至るまでの成り立ちなど、あらゆる面が、これまでにない水族館となっている。大きい、珍しいを競うのではなく、四国の水中世界の魅力を伝えながら、持続的に地域社会、地域経済に貢献していく存在、それが次世代水族館だと考えている。

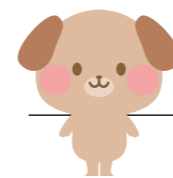
初年度来館者数は120万人を予定、次年度以降は70万人を見込んでいる。オープン後は香川県内で2、3番目の集客施設になる。四国水族館が出来ることが香川県内の観光動線が変わり、地域内で宿泊、飲食をする人たちが増加することが見込まれる。但し、既存の観光需要のパイの切り分けをするのではなく、需要を膨らませることが必要。私達は四国水族館の来館者を増やすことではなく、四国に足を運んでくれる人を増やすことが目標であり、役割と考えている。

そのための1つとして、四国にある水族館との連携を進めている。四国には個性的な水族館がいくつもある。私の中では百貨店と専門店の関係と考えている。決して競合ではなく、四国の水中世界の魅力を伝えるための補完関係。四国水族館に訪れた方が新たな四国の魅力を知り、今度は「別のこの地域、この水族館に行こう」と思ってもらえるような仕掛けを作っていく。

これまで地元の学校、幼稚園などで、子供たちへの出前講座を行ってきた。飼育スタッフは専門職であり、彼らの持つ知識、技術は、この地に水族館が出来ることによって生まれる価値になる。この価値を地域の子供たちに還元したいと思っている。



ゲストスピーチ



香川県の動物愛護の取り組み



日時:2月6日(木) 場所:オークラホテル丸亀

財務・出席委員会／委員長 L平田 和則

■ ゲストスピーチ スピーカー／さぬき動物愛護センター(しっぽの森) 所長 藤明 洋和 様

香川県は長年いぬの殺処分率が全国ワースト1位、猫の処分率でも全国平均を上回る状況が続いており、その現状を改善すべく平成31年3月に高松市と共同で念願であった「動物愛護センター しっぽの森」がオープンいたしました。引き取られた犬や猫の現状としっぽの森の役割と活動についてご案内いたします。

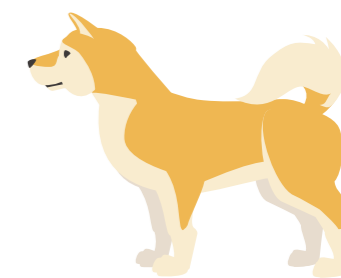
全国の中でも瀬戸内海沿岸の県は温暖な気候や人家と野原が接しているところから、野良犬・野良猫と人が接する機会が多いため、生息数も比較的多いエリアであり、中でも香川県は突出しております。

殺処分率を減らすためには飼育放棄・遺棄の防止や不妊去勢手術の徹底、無責任な餌やりの防止といった「頭数の減少」に、適正な譲渡の推進やボランティアとの連携など「譲渡数の増加」及び、鑑札や迷子札の装着徹底や完全室内飼いなど逸走の防止などがあります。

しっぽの森は「人と動物との調和のとれた共生社会づくり」を目指して、動物愛護管理に関する普及啓発、犬や猫の適正譲渡の推進、人と動物の共通感染症対策の推進、災害時の動物対策の推進などを行っております。しっぽの森を核に県や市の保健所、動物愛護推進員、譲渡ボランティア、獣医師会、県民の皆様とを結びつけた役割を担っています。

そのためのスタッフや各種設備などを備え、譲渡事業の実施や動物愛護啓発などの活動を積極的に行っております。

皆さんどうか1頭でも多くの命が救われますようご協力をよろしくお願い致します。





ゲストスピーチ 青少年の未来を考える

日時:3月5日(木) 場所:オークラホテル丸亀

青少年・GST・LCIF・ライオンズクエスト委員会／委員長 L白井 大資

- ゲストスピーチ(公社)さめき青年会議所
 スピーカー／ 青少年育成委員会 担当副理事長 藤田 和歩 様
 青少年育成委員会 委員長 平井 邦宏 様

さめき青年会議所より、藤田副理事長並びに平井委員長をお招きして「青少年の未来を考える」というテーマでご講演賜りました。

さめき青年会議所が地域貢献、地域への奉仕活動の一環として青少年育成委員会を組織され、種々の活動に取り組もうとされているお姿を垣間見る機会を得たことは大変有意義であったと思います。

スピーチの中で、近々に開園を予定していた「四国水族館」に子供達を集めて、水の生き物に関する数々の興味溢れる事業を企画され実施する予定をお伺いしました。

主に説明された平井委員長は、緊張気味にお話されましたが、お見受けした瞳は輝きこの事業にかける想いが我々メンバー一同に伝わる良いスピーチであったと感じました。

大変残念なことでありますが、四国水族館は今般のコロナウイルス感染拡大を受けてオープンを延期する事が決定したため、この企画は現時点では実現できていないとのことでした。

また、さめき青年会議所の藤田副理事長より丸亀ライオンズクラブと共同でこの地域の青少年のためにいっしょに事業をしませんかとのお誘いを受けました。本年度は既に事業計画を決定しているため、次年度以降で機会があれば共にこの地域の子供達のために有意義な事業を実施したいと思いません。



ゲストスピーチ

現代野球の指導方法から学ぶ社員教育

日時:2月20日(木) 場所:オークラホテル丸亀

GMT・GLT・FWT・会則改革・プロトコール委員会／委員長 L松浦 孝仁

- ゲストスピーチ スピーカー／(株)一鶴 顧問 山中 誠治 様

10年前までの高校野球では、明日9時から練習開始となると新入生は1時間前にはグラウンドに来て先輩が気持ちよく練習できるように準備するのが当たり前でした。その当時の企業でも新入社員は先輩より早く入社するのが当たり前でした。しかし、現在では自分の仕事のポジションが出来る時間に出社しますし、準備の仕方も先輩が親切丁寧に優しい口調で指導していきます。

今、わが国では少子化、人材不足が深刻な問題となり、中小企業の62%が人材不足に頭を抱えています。また、香川県の企業では大卒社員のうち3年以内に離職する率が36%に上るそうです。冒頭での今昔対比も頷けるのではないのでしょうか。

私は長年野球の指導者として多くの生徒達に接し、そして今では有名となっている選手ともいっしょに野球をしてきました。野球の場合には「人よりもうまくなりたい」「1日でも早くレギュラーになりたい」という明確な目標を持ちそのためにどの様な練習をすべきかを考え実践させ、そして彼らは指導者に教えを乞ってきました。指導者は「走る事」「体に柔軟性を付ける事」など野球経験のない生徒でも今からすぐ始められることからゆっくり実践させていきました。

現在の企業では、このような指導方法を忘れ新入社員を且つての自分の新入社員のように思い「先輩のする事を見て覚えろ」「新入社員はこうあるべき」と考えてしまいがちであるため、冒頭のような現実に直面しているのではないのでしょうか。野球の指導方法に学ぶのであれば、新入社員が職場で何もできないと思ひ自信を無くさせないように「出来ことから始めよう」を教え、「行動すれば結果が出る事を体験してもらい」自信につなげ、更に先輩のように仕事をこなすのはどうしたら良いのだろうかと考え実践して行くように導くことであると思います。

お金のかかる「大切な人財」です。これからも心して新入社員と接していきたいと思ひます。



2月23日 丸亀ライオンズクラブ創立記念日です!

丸亀ライオンズクラブは、1957年(昭和32年)2月23日に先輩ライオンのご苦勞の末に結成されました。

ライオンズクラブ国際協会より認証いただいたのは、同年10月10日です。3年後には65周年を迎えることとなります。

全国で42番目、四国で7番目、香川県で2番目に結成された、伝統あるクラブに所属することができ、私たち現役の会員は誇りを持ってライオンズ活動を推進させていただいております。

この記念の月に際しまして下記の先輩ライオンの数々の功績を称え、感謝の気持ちを込めて御礼申し上げます。

まだまだ我々は、若輩ものであります。今後とも丸亀ライオンズクラブの歴史と伝統を汚すことのないよう、『時には厳しく、常にはやさしく』ご指導を賜りたいと思います。

今後ともよろしく願いたします。



■ 歴代会長並びに在籍25年以上の会員は下記の方々です。

歴代会長	L和田 治幸(第33代会長)・L鈴木 巖(第36代会長) L嶋田 幸信(第38代会長)・L三谷 喜朗(第43代会長) L植田 誠一(第44代会長)・L大橋 正明(第45代会長) L近藤 貞彦(第46代会長)・L山地 隆(第47代会長) L三宅 公義(第48代会長)・L呑田 壽夫(第49代会長) L小松 誠二(第53代会長)・L近澤 亨(第54代会長) L馬場 史郎(第56代会長)・L大岡 信夫(第57代会長) L多田 武(第58代会長)・L松浦 孝仁(第59代会長) L豊島 義則(第60代会長)・L田中 祥友(第61代会長)
在籍25年以上会員	L為定 隆・L松田勝義・L海老名省三・L高木経隆 L亀山伊佐雄・L森岡正明



丸亀ライオンズクラブ・カレンダー

実施行事

令和2年	日付	行事内容	担当委員会
1月 January event	4日(土)	第1例会	計画E委員会
	9日(木)	理事会	
	13日(月・祝日)	第2回献血	環境保全委員会
	16日(木)	第2例会	MC委員会
	26日(日)	5Rリーダーシップ(指導力育成)研究会	
	26日(日)	テニス同好会第60回練習日	
2月 February event	6日(木)	第1例会	財務委員会
	13日(木)	理事会	
	16日(日)	5R1Z第3回GMT・GLT・FWT・会則委員会	
	16日(日)	5R1Z第3回ガバナー諮問委員会	
	20日(木)	第2例会	GMT委員会
	23日(日)	丸亀ライオンズクラブ創立記念日	
23日(日)	テニス同好会第61回練習日		
3月 March event	5日(木)	第1例会	青少年委員会
		5R第2回新会員オリエンテーション(中止)	
	12日(木)	理事会	
	19日(木)	第2例会(電子的方法による)	YCE委員会
	20日(金・祝日)	第29回丸亀LC旗ソフトテニス大会(中止)	青少年委員会
	25日(水)	第4回ゴルフ同好会	
	26日(木)	第3回カラオケ同好会(中止)	
	29日(日)	坂出シニアライオンズクラブ結成10周年記念式典(中止)	
	29日(日)	テニス同好会第62回練習日	



編集後記

オリンピック・パラリンピック東京2020への期待感で始まった令和2年も、中国武漢から全世界へと拡大した新型コロナウイルスによってオリンピックをはじめ各種行事の中止もしくは延期、感染防止のための「三密」を厳守するために在宅勤務や各種会合・会食の中止などにより、我々を取り巻く社会環境は一気に激変いたしました。身近なところでもお城まつりの初めての中止、例会の電子的開催など変わってきております。

私もバブル崩壊、リーマンショック、阪神淡路と東日本震災などを経験してまいりましたが、目に見えないものへの警戒感から風評被害を懸念してのこのような状況はかつてなかったことです。

このような時であるからこそ会員の皆様もお会いすることは難しいですが、一致団結して乗り切っていきたいと思います。

新春例会他アラカルト(1~3月)



新年を祝う「祈願祭」の厳粛な雰囲気が始まった新春例会も、各種アトラクションで会員同士の会話も弾み、皆さんの表情もいっただく生き活きとして来たようです!



ライオンズクラブ国際協会
336-A地区5R-1Z

丸亀ライオンズクラブ発行

事務局 / 〒763-0011 丸亀市富士見町 3-3-50 オークラホテル丸亀内 ☎(0877)22-6356
URL / <http://marugame-lions.jp> E-mail / info@marugame-lions.jp

会 長 久保 一智
幹 事 下山 健次
編集発行責任者 今田 哲也
(MC-ライオンズ情報-地区誌-大会参加委員長)